

ジョルジョ・アガンベン (Giorgio Agamben) 特集！

特定秘密保護法から集団自衛権にいたる今日の政治の流れは、〈政治とはなにか？〉という根源的な問いを生じさせる。世界大の内乱状態化や、ごく日常生活のなかにほころび出る異形な暴力を含め、改めて政治を根本から問い直すための案内。

【著者】ジョルジョ・アガンベン (Giorgio Agamben)

1942年ローマ生まれ。ヴェローナ大学教授、ヴェネツィア建築大学教授を経て退官。主としてヴァルター・ベンヤミンの思考に寄り添いながら哲学、美学、詩学などを横断的に問い直す仕事を展開し、近年は政治哲学に集中している。

主著：『アウシュヴィッツの残りのもの』『バトルビー』（2001年、2005年月曜社）、『ホモ・サケル』（2003年以文社）、『例外状態』（2007年未来社）、他多数。

ホモ・サケル 主権権力と剥き出しの生

上村忠男 解題＝闘からの思想—ジョルジョ・アガンベンと政治哲学の現在

高桑和巳 他訳 A5判 上製カバー装 288頁 本体価格：3,500円

— 近代的主権の位相をとらえた画期的な政治哲学 —

アガンベンの仕事は、小社刊の『人権の彼方に』によって9・11以後の世界政治が大きく変転しはじめたことと相俟って、静かな、しかし熱いまなざしで受容されつつあります。本書はアガンベンの主著『ホモ・サケル』の翻訳です。近代主権論の嚆矢カール・シュミットの「例外状態」の概念をアーレントの「全体主義」とフーコーの「生政治」の成果をふまえて批判的に検討。近代的主権の位相をとられた画期的な政治哲学。「剥き出しの生」の形象は、もはやアウシュヴィッツのみならず、今日のわれわれの日常にすでに馴染みになっています。



人権の彼方に 政治哲学ノート

西谷 修 解題＝「例外状態と剥き出しの生」

高桑和巳 訳 A5判 上製カバー装 168頁 本体価格：2,400円

— M・フーコー以後の生政治の展開 —

今日のスペクタクル的な社会の議会-資本主義政治のなかで宙吊りにされたわれわれの生。その生の喘ぎは、世界規模での難民の創出、テロリズム、日常の中にほころび出る異形の暴力などの外部として、この世界を縁どっている。現代の生の困難とその隠れた母型を明かす新しい政治の思考。



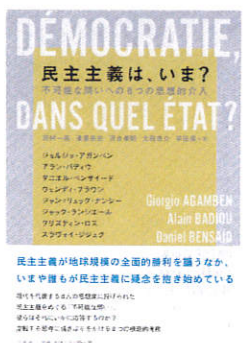
民主主義は、いま？ 不可能な問いへ8つの思想的介入

G・アガンベン、A・バディウ、D・ベンサイド、W・ブラウン、J=L・ナンシー、J・ランシエール、K・ロス、S・ジジェク 著

河村一郎 他訳 四六判 上製カバー装 232頁 本体価格：2,500円

— 政治思想の最新の成果がここに集結する！ —

民主主義が地球規模の全面的勝利を謳うなか、いまや誰もが民主主義に疑問を抱き始めている。現代を代表する8人の思想家に投げられた民主主義をめぐる「不可能な問い」彼らはそれいかに応答するのか？空転する思考に揺さぶりをかける8つの根源的考察。



番線	冊数	内容
	冊	以文社 ISBN 978-4-7531-0253-2 C0010 本体価格：3,500円＋税 ホモ・サケル 主権権力と剥き出しの生 ジョルジョ・アガンベン 著 高桑和巳 訳
	冊	以文社 ISBN 978-4-7531-0212-9 C3010 本体価格：2,400円＋税 人権の彼方に 政治哲学ノート ジョルジョ・アガンベン 著 高桑和巳 訳
	冊	以文社 ISBN 978-4-7531-0287-7 C0010 本体価格：2,500円＋税 民主主義は、いま？ 不可能な問いへの8つの思想的介入 ジョルジョ・アガンベン 著他 河村一郎 訳他

※上記の書籍は注文書籍となります。（FAXまたは電話にてご返信お願い致します。）

FAX:03-6272-6538

TEL:03-6272-6536

<http://www.ibunsha.co.jp/>

101-0051 東京都千代田区神田神保町2-12 株式会社 以文社